

令和5年度

北広島市緑のまちづくり審議会

議事概要

北広島市企画財政部都市計画課

令和5年度北広島市緑のまちづくり審議会

日 時：令和5年8月25日（金） 11時00分～12時03分

場 所：北広島市役所 4階 4C・4D・4E 会議室

◇北広島市緑のまちづくり審議会委員

出席者 荒 井 委員
伊 木 委員
伊 藤 委員
金 子 委員（会長）
清 水 委員
林 委員

欠席者 蕪 木 委員（職務代理者）
川 瀬 委員

◇事務局 千 葉 企画財政部長
大 西 都市計画課長
中 尾 都市計画課主査
石 川 都市計画課主事

◇関係部局 藤 本 都市整備課長
森 田 都市整備課参事
松 本 都市整備課主査
佐久間 都市整備課主任

◇傍聴者 なし

1 開会

2 委嘱状の交付

3 議事録署名委員の指名

4 報告案件

報告案件 緑の基本計画（第2次）の進行管理について

緑の基本計画（第2次）施策・関連事業一覧（資料1）を用いて説明

報告案件 緑施策の取組について

緑施策の取組報告（資料2）を用いて説明

（質問、意見なし）

5 意見交換

「緑への関心を高めるために何ができるか」について

事務局

- ・これまでどのような緑づくりに参加したことがあるか。
 - ・今後参加してみたい、または行ってみたい活動はあるか。
- の2つの質問を入口に、今回のテーマについて意見交換をしていただきたい。

A委員

植樹の事業に参加したことや植樹を開いたことがある。

B委員

- ・植樹のイベントに参加したことや運営をしたことがある。
- ・家の周りの森から種をとってきて樹木の苗作り、森を育てる取組をしたい。

C委員

- ・憩いの場やくつろげる空間になるよう、公共施設に花を飾っている。
- ・農園をつくって学童の子どもたちに収穫体験や自然と触れ合える環境づくりをしている。
- ・自宅で畑をつくったり、花を飾ったりもしている。
- ・自治会活動の花苗の植栽は、参加者がいつも同じで若い世代があまり参加してくれない。
- ・高齢者の方と一緒に取り組めるような楽しいプログラムがあると、若い世代にも関心を持ってもらえるのではないか。
- ・Fビレッジまでの道で桜がみられる場所ができると、観光名所のひとつになるのではないか。

D委員

- ・植樹は木の成長を感じることができ、楽しかった思い出がある。
- ・北広島市内の木を見てもらえるバスツアーがあると良いのではないか。
- ・学校の敷地内にシンボルツリーを植え、木の成長を観察するなど、小学生向けの取組をしてみたい。
- ・北広島市にも保存木をつくると、木に関心を持ってくれる人も増えて、いい木だと見てもらえるのではないか。

- ・公園の木が少ないため、公園に木を植樹する取組をしたい。
- ・北広島市の木であるカエデがあまりないため、植えるところがあっても良いのではないかと。

E委員

- ・植樹祭や町内会の花植えなどに参加したことがある。
- ・両親の影響で幼少期から花に触れる機会が多かった。
- ・自給的な暮らしや野菜の自然栽培を伝えるため、講師として現役の農家の方を呼び、共感を持つ人を集めて伝える活動をしている。
- ・親が草木の話などをすることで、子どもにも自然の楽しさが伝わっていくのではないかと。
- ・風の通りを良くしたり、草刈りの仕方を工夫することで水はけを良くしたりするなど、自然のやり方で手を施すことで森を元気にする取組をしていきたい。

F委員

- ・植林や野生生物を見に行くなどの活動をしている。
- ・植林団体も高齢化によって若い人が来ないという課題があるため、子どもや若者に対する活動をしていくことが重要だと感じている。
- ・子どもや若者をフィールドに連れて行って、植物だけでなく生物も一緒に勉強できるようなプログラムがあると良い。

事務局

子どもに対する活動や、若者の参加が減っているとの話があったが、子どもに対してこんなことができるのではという意見があればお聞きしたい。

F委員

- ・森林の調査、植林、昆虫の調査など様々なプログラムを積極的につくっていくのが良い。
- ・「北広島市ボールパーク周辺緑地利活用懇談会」でプログラムを作り緑の基本計画に組み込むなど、相互に連携した取組があると良いのではないかと。
- ・市民参加で植樹ができるような場所が必要。例えばFビレッジのガーデンの周りなど、何かのイベントと一緒にいうといろいろなできそうな気がする。

C委員

- ・人を集める方法として、自然と触れ合うだけのプログラムではなく、ファイターズと連携したプログラムなどがあれば、子どもにも関心を持ってもらえるのではないかと。

F委員

- ・北広島市の方は、身近にこれだけ素晴らしい自然があるの気づいていない。
- ・北広島市には素晴らしい森林があるとか、北海道らしさを感じるというのが評判になれば、それを見に来る人も増えるのではないかと。

B委員

- ・ボールパークのアクセス道路周辺など、もともと森林だったところをもとに戻すために植樹場所にしてはどうか。
- ・子どもたちを対象に、自分で木から種をとってきて育てた苗を植え、何年かかけて見ていくという取組をすることで、将来的に緑に関心を持つ子も出てくるのではないかと。

事務局

- ・子どもに対する関心の喚起が重要というところは皆さん一致しているように感じた。
 - ・今回いただいたご意見を参考に緑への関心を高めるためのプログラムづくりなど、今後も検討していきたい。
- (「緑への関心を高めるために何ができるか」をテーマにした意見交換終了)

6 その他

道道きたひろしま総合運動公園線の整備における環境保全を考える協議会について 資料提供
北広島市ボールパーク周辺緑地利活用懇談会について 資料提供

7 閉会